

# 2022年12月期第3四半期 決算説明資料

2022年11月14日

日本ホスピスホールディングス株式会社

(証券コード：7061)



## 1 売上高、経常利益は順調に進捗

- ▶ 教育・研修ステージから、成長・拡大ステージに入り、利益率が上昇

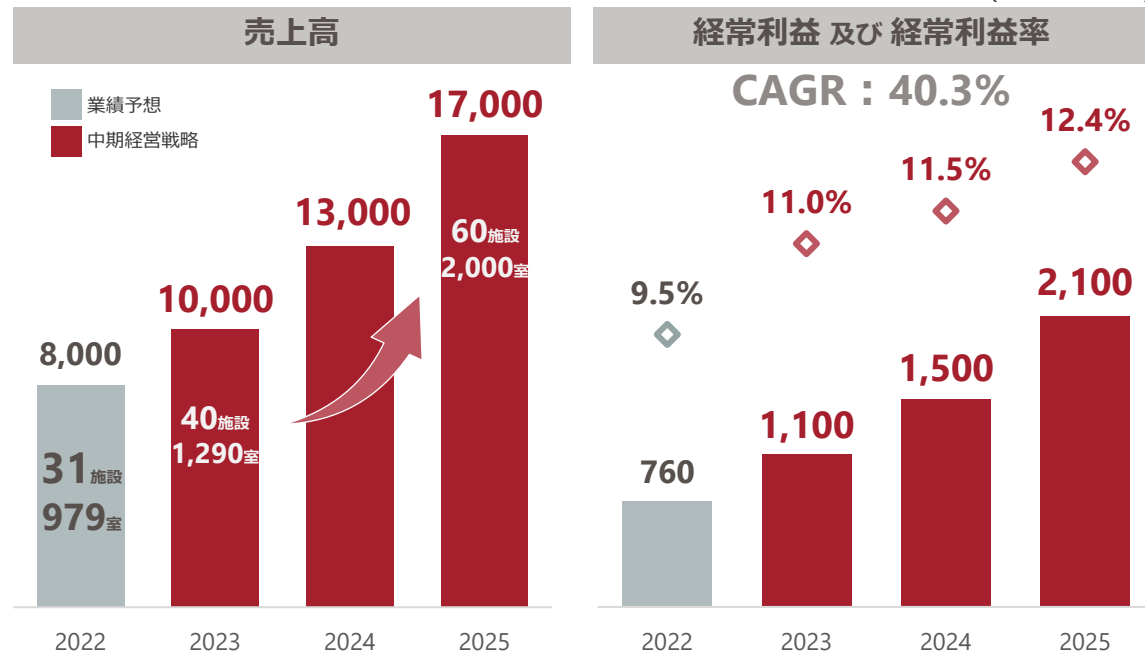
3Q 売上高	56.3億円	(前年同期比 +128%)
3Q 経常利益	4.6億円	(前年同期比 +165%)
3Q 経常利益率	8.2%	(前年3Q : 6.4%、前年通期 : 6.9%)

- ▶ 前年同期には立ち上げ過程にあった4施設（藤が丘・大口・京都北山・神戸垂水）が、前年に比べて大きく利益貢献
- ▶ 前年4Qに開設した3施設（成城・本牧・荒川）が、累計ベースで投資回収期間に入る
- ▶ 今年上期に開設した5施設（二俣川・平野・ノーザリーライフケア・代田橋・野並）のうち、3施設が単月ベースで黒字化
- ▶ 2022年4Qには、3Q末時点で満床に至る過程にある（=満床に至っていない）施設、約10施設の売上高及び利益貢献額がさらに増加し、3Q・4Qに開設したorする3施設の開設コストを十分に吸収

**2022年12月期 計画通り順調に進捗**

## 2 中期経営計画の実現に向けて

(単位：百万円)



- ▶ 今期末は31施設979室にて着地（当初計画31施設970室）。また、年間ベースでの開設数が、直近1年間（2021年4Q～2022年3Q）で10施設となり、年間10施設前後を開設する中期計画の土台ができた
- ▶ ご利用者1人あたりの医療従事者数（=1.3人強）、看護師の約10%が上位グレード資格者（がん専門看護師等）という、圧倒的な品質

**緩和ケア「品質」を軸とした成長・拡大**

# 2022年12月期 第3四半期 連結業績実績

(単位：百万円)

	2020年12月期 第3四半期	2021年12月期 第3四半期	2022年12月期 第3四半期	対前年同期 増減額 (百万円)	対前年同期 増減率 (%)
売上高	3,588	4,401	<b>5,633</b>	+1,231	+28.0
営業利益	223	400	<b>591</b>	+190	+47.6
経常利益	112	280	<b>463</b>	+182	+65.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	61	164	<b>260</b>	+96	+58.6
1株当たり 四半期純利益 (円)	7.89	20.67	<b>32.48</b>	—	—

※百万円未満を切り捨てて表示しています。

影響額  
(百万円)

解 説

2021年12月期 第3四半期 経常利益

280

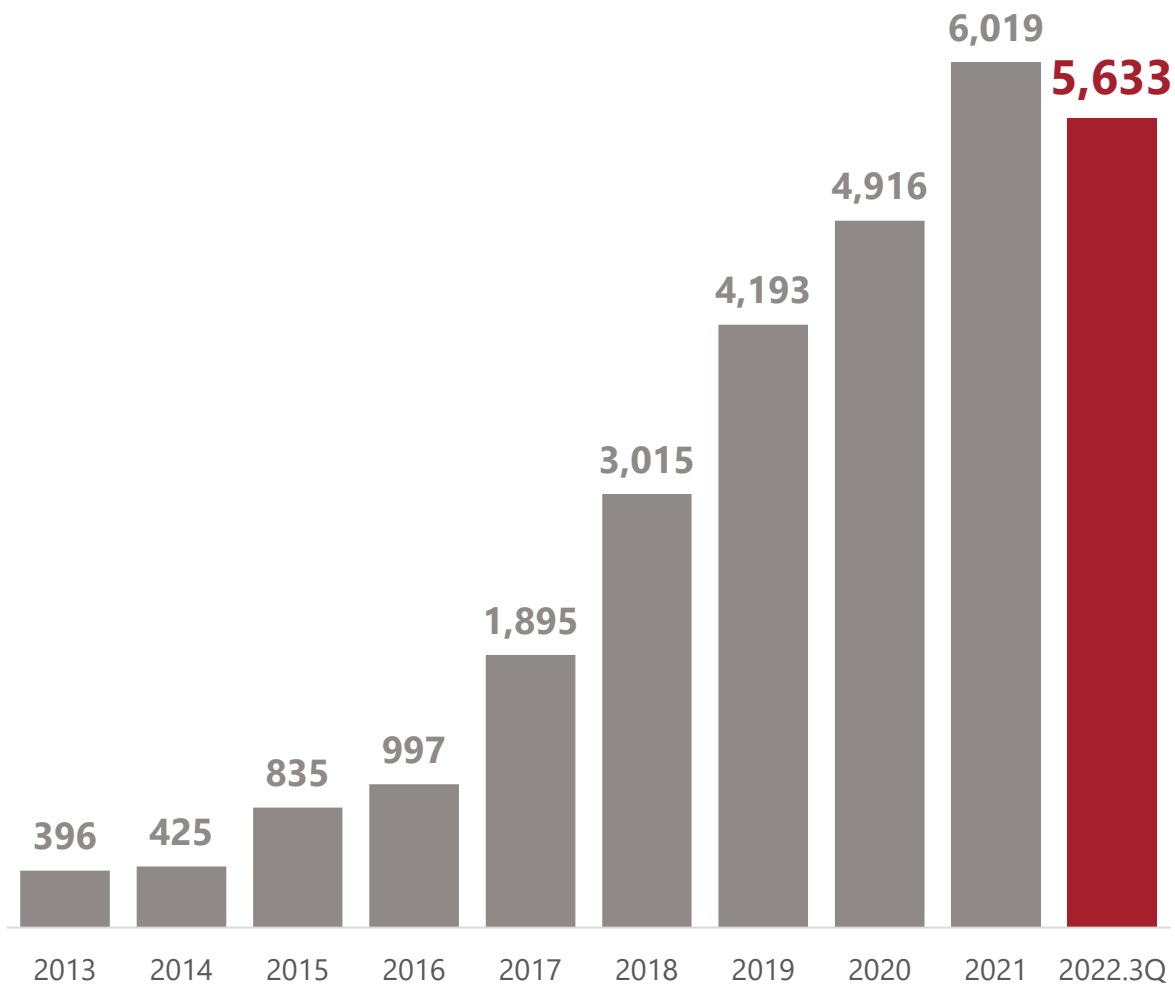
①	2021年3Q時点で、 既に安定稼働に至っていた施設の「貢献利益差額」	+ 5	既に安定稼働となっていた16施設 ※貢献利益差額・・・2021年3Q vs 2022年3Q
②	2021年3Q時点で、 立上げ過程にあった施設の「貢献利益差額」	+ 259	OASIS藤が丘、大口ハウス、京都北山ハウス、神戸垂水ハウスの4施設 ※貢献利益差額・・・2021年3Q vs 2022年3Q
③	2021年3Q・4Qに新規開設した施設 (=現在立上げ過程にある)の「貢献利益差額」	+ 36	成城ハウス、本牧ハウス、荒川ハウスの3施設 ※貢献利益差額・・・2021年3Q vs 2022年3Q
④	2022年1Qから3Qまでに新規開設した施設(=現在立上げ過程にある)の「開設準備コスト&運営赤字額」	▲ 75	二俣川ハウス、平野ハウス、代田橋ハウス、OASIS天白野並、 豊中ハウス、西台ハウスの6施設
⑤	2022年4Qに新規開設する施設の「開設準備コスト」	▲ 3	OASIS金山 ※12月開設予定
⑥	本社・本部人件費の増加額	▲ 12	事業規模の拡大に伴う人員増加
⑦	採用費の増額	▲ 25	施設数増加に伴う採用費の増加
⑧	その他	▲ 2	M&Aによる効果(取得に伴う一時コスト含む)、消費税増額 など

2022年12月期 第3四半期 経常利益

463

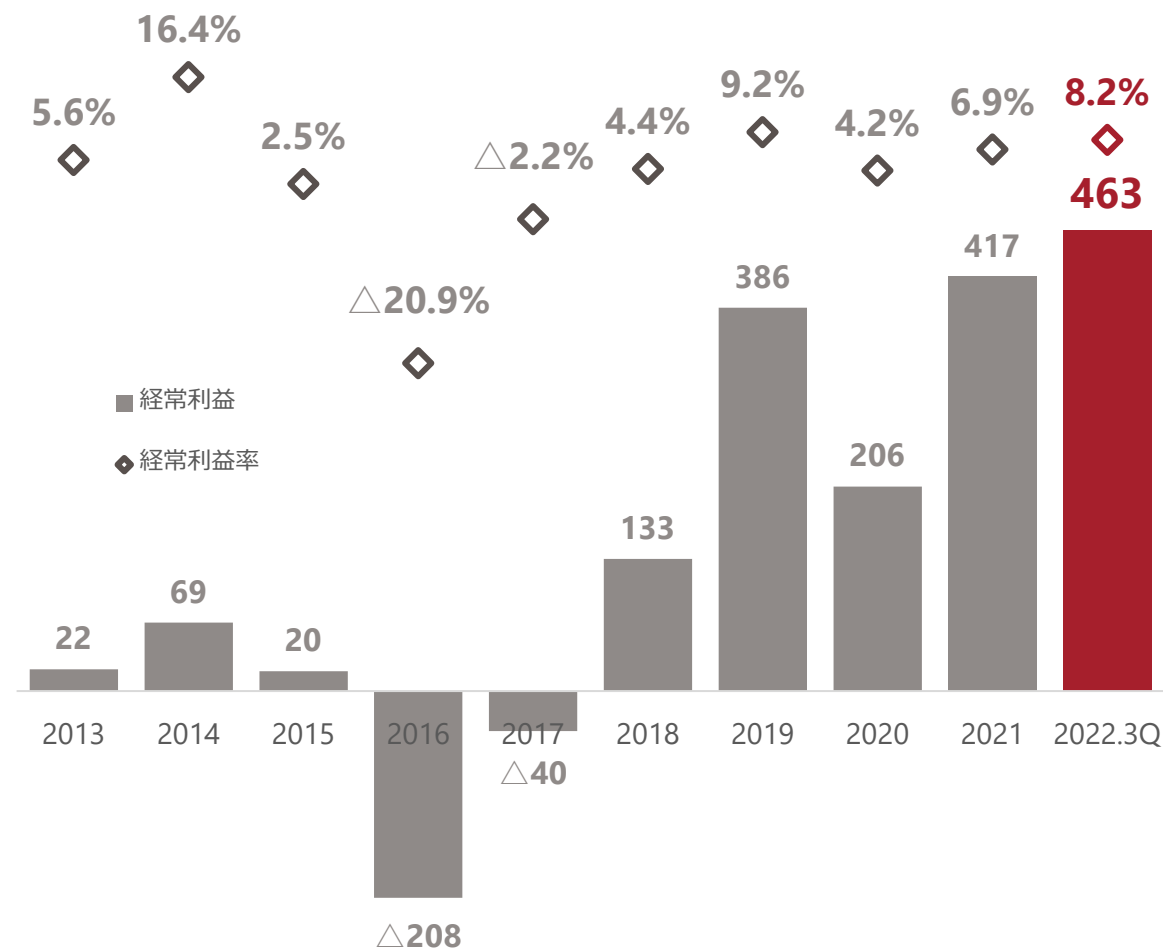
## 売上高の推移

(単位：百万円)



## 経常利益 及び 経常利益率の推移

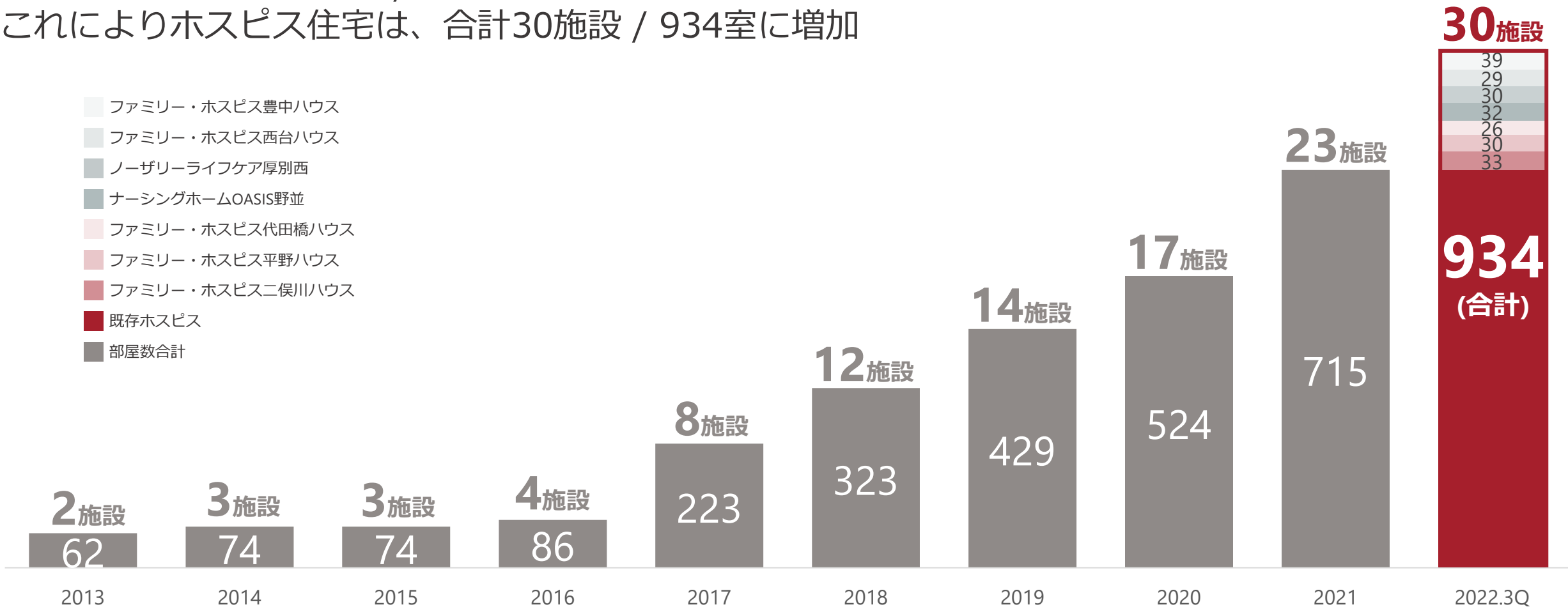
(単位：百万円)



# 施設数・部屋数・平均入居率※の推移

第3四半期には、全2施設 / 計68室を追加。  
これによりホスピス住宅は、合計30施設 / 934室に増加

- ファミリー・ホスピス豊中ハウス
- ファミリー・ホスピス西台ハウス
- ノーザリーライフケア厚別西
- ナーシングホームOASIS野並
- ファミリー・ホスピス代田橋ハウス
- ファミリー・ホスピス平野ハウス
- ファミリー・ホスピス二俣川ハウス
- 既存ホスピス
- 部屋数合計



【平均入居率の推移】

※ 平均入居率 = 延べ入居室数 ÷ (提供可能室部屋数 × 日数)  
 ※ 既存ホスピス住宅・・・前期までに開設したホスピス住宅  
 新規ホスピス住宅・・・当期に開設したホスピス住宅

(注) 既存ホスピス住宅 ≠ 安定稼働ホスピス住宅  
 安定稼働ホスピス住宅とは、稼働率が85%に到達した施設を意味しますので、既存ホスピス住宅とは定義が異なります

既存ホスピス住宅：	86.7%	88.1%	86.8%	85.7%	86.2%	83.6%
新規ホスピス住宅：	65.9%	61.6%	59.6%	55.7%	47.6%	40.9%

# バランスシートの状況

(百万円)	2021年12月期	2022年12月期 第3四半期	増減額	増減の主な理由
流動資産	2,081	<b>2,703</b>	+622	
現預金等	1,035	1,297	+262	自社所有物件の流動化と新規の銀行借入によるもの
売掛金	961	1,278	+317	
固定資産	7,065	<b>8,283</b>	+1,217	
建物及び構築物	1,492	1,865	+372	
リース資産	4,016	5,687	+1,670	新たなホスピス住宅の賃貸借開始によるもの
資産合計	9,147	<b>10,986</b>	+1,839	
流動負債	1,971	<b>1,554</b>	△417	
一年内返済予定の長期借入金	671	426	△244	
未払費用	380	384	+4	
固定負債	5,639	<b>7,610</b>	+1,970	
長期借入金	1,636	2,016	+380	
リース債務	3,844	5,339	+1,494	新たなホスピス住宅の賃貸借開始によるもの
負債合計	7,611	<b>9,164</b>	+1,553	
純資産	1,535	<b>1,822</b>	+286	
(非支配株主持分)	(-)	(18)	+18	
負債・純資産合計	9,147	<b>10,986</b>	+1,839	
自己資本比率	16.7%	<b>16.3%</b>		

※百万円未満を切り捨てて表示しています。

# ホスピス住宅の新規開設スケジュール

年度	名称	所在地	2020年12月期				2021年12月期				2022年12月期			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
2020年	ファミリー・ホスピス茅ヶ崎ハウス	神奈川県茅ヶ崎市	24室											
	ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス式番館	神奈川県小田原市		12室										
	ファミリー・ホスピス江田ハウス	横浜市青葉区			23室									
	ナーシングホームOASIS藤が丘	名古屋市名東区				36室								
部屋数合計			524室											
2021年	ファミリー・ホスピス大口ハウス	横浜市神奈川区					28室							
	ファミリー・ホスピス京都北山ハウス	京都市北区						37室						
	ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス	神戸市垂水区						28室						
	ファミリー・ホスピス成城ハウス	東京都世田谷区									30室			
	ファミリー・ホスピス本牧ハウス	横浜市中区									36室			
	ファミリー・ホスピス荒川ハウス	東京都荒川区									32室			
部屋数合計			715室											
2022年	ファミリー・ホスピス二俣川ハウス	横浜市旭区										33室		
	ファミリー・ホスピス平野ハウス	大阪市平野区										30室		
	ファミリー・ホスピス代田橋ハウス	東京都杉並区											26室	
	ナーシングホームOASIS天白野並	名古屋市天白区											32室	
	ノーザリーライフケア厚別西	札幌市厚別区											30室	
	ファミリー・ホスピス西台ハウス	東京都板橋区												29室
	ファミリー・ホスピス豊中ハウス	大阪府豊中市												39室
	ナーシングホームOASIS金山	名古屋市中区												
部屋数合計			(11/14時点の開設済) 934室 + (今期残り開設予定) 45室 = 979室											



## 会社概要

- 社名 : 日本ホスピスホールディングス株式会社
- 本店所在地 : 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル2F
- 代表者 : 代表取締役 高橋 正
- 資本金 : 367百万円 (2022年9月末日時点)
- グループ会社 : ファミリー・ホスピス株式会社 (東京都千代田区)  
ノーザリーライフケア株式会社 (札幌市厚別区)

## 事業内容

### ホスピス住宅事業



入居者を**末期がん患者**や**難病患者**等に限定したホスピス住宅にてケアサービスを提供しております。訪問看護と訪問介護事業所を併設又は近設しております。

### 訪問看護事業



看護師による訪問看護サービスを提供しています。在宅医と協力して、利用者やその家族の希望に沿い、安心して「おうち」で暮らし続けられる支援をしています。

### 在宅介護事業



訪問看護と併設することで医療的ケアに対応し、「通い」「泊り」「訪問」の3つのサービスを組み合わせた包括的なケアを特長とするサービスを提供しております。

# 「街がホスピスになる」



街がホスピスになる

住みなれた街  
住みなれた家

大事な人と  
親しい人たちと  
そして、一人でも

全ての人が  
人生の最期の時まで  
安心して、楽しく  
暮らせる社会

「街がホスピスになる」

当社の描く未来です

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

**<お問い合わせ先>**  
**日本ホスピスホールディングス株式会社**

電話 : 03-6368-4154

メール : [ir@jhospice.co.jp](mailto:ir@jhospice.co.jp)